

元気な長島、がんばる長島

第3回長島おさかな祭り



大漁旗をなびかせながら勇壮に漁船パレード



ステージを盛り上げた汐見小学校の樽太鼓



長島の新鮮な魚をたっぷり楽しんでもらい、日本一のブリの町を情報発信するイベント、「第3回長島おさかな祭り」が11月14日、薄井漁港であり、1万4千人の来場者でにぎわいました。

3回目の今回は、昨年から2年続きで過去最悪となった赤潮被害を払拭し、「赤潮なんかには負けずがんばろう」という気持ちを込めて、盛大に開催されました。

昨年好評だった模擬入札や魚の一本釣りのほか、漁船パレード、模擬船おろし、ブリ解体ショー、芸能ショー、遊覧船などで来場者を楽しませていました。

3千食が提供されたブリ試食コーナーでは、さしみやブリ汁、ブリご飯などが振舞われ、例年同様多彩なブリ料理を堪能しようと、長蛇の列ができました。

模擬入札では良い魚貝類を安く手に入れようと、町内外から大勢詰め掛けました。抽選で選ばれた競り人は、各自希望した金額を記入し、競り落とした魚貝類を手にし、大喜びでした。

漁船パレードでは、大漁旗を揚げた町内の漁船が集結。伊唐大橋をバックに勇壮に登場し、薄井漁港の岸壁で待ちわびた観客は、その姿に感動していました。

模擬船おろしでは、模擬船となった漁船から、紅白の餅投げがあり、大人も子どもも我先となり餅ひろいに大はしゃぎでした。

このほか、ブリが当たる抽選会や新鮮な魚が安くで手に入る出店、子どもたちが楽しめる金魚すくいなど、盛りだくさんの催しとなりました。

長蛇の列ができたブリ料理の試食→

模擬入札で競り落とされた魚貝類↓



↑新鮮な水産物が販売
←プロの歌声に聞き入った芸能ショー